

令和5年度 学校関係者評価委員会 結果

1. 自己点検・自己評価について

- ・近隣の現役生の入学が多いことは貴校の強み・特徴であり、今年度の県内就職率 94%は地域で活躍する人材育成に貢献しており素晴らしい。教員間で看護技術の教授内容の共通認識を図るための検討や、研修後の伝達講習等により教員の教育力の向上に努めている。
- ・情報システム化による業務の効率化については、成績管理システムの導入が実現すると、現状よりも教職員の業務改善につながるため、早期に導入されることを望む。
- ・近年の受験者数低下に対し、SNS の活用は非常に良い取り組みである。
- ・コミュニケーション能力の育成については、看護師として就業する上で欠かせないため、今後もカリキュラム内容を工夫して能力向上に努めていただきたい。
- ・財政基盤の安定については、学生の募集活動を継続し、応募者の確保に努めることに注力をお願いする。

2. 卒業時のカリキュラム満足度評価について

- ・研究授業の実施等、教育力の向上への取り組みは良く努力されている。
- ・応募者数増に向けて入試のあり方を検討するとともに、看護学校入学後の成長過程や就職した先輩の姿なども PR し、受験生が入学後のビジョンを想像できるようにしてはどうか。
- ・評価の数値には表れないが、当校は継続的に看護師を養成し、地域医療に貢献しており、教員には十分努力していただいている。